

## From SORA

みなさま、こんにちは。B-GROOW(ビーグロウ)の空でございます。

秋晴れの気持ちのよい季節を迎えました。みなさま、今年はどうのような夏をすごされましたか？

わたくしは、行動制限が発令されなかったこともあり、念願の北海道『旭山動物園』に足を延ばしてまいりました。『行動展示』を体験し、その素晴らしさに感動いたしました。

さて、今回のニュースレターでは前月号に引き続き、外国人労働者との関わり方を考察いたします。ご一読いただけますと幸いです。

株式会社B-GROOWはみなさまのお役に立てますよう、より一層の精進を重ねてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



空直美

### 外国人労働者との関わり方

ニュースレターvol. 31・vol. 32では、外国人労働者との関わり方について2回シリーズで考えます。今回は、日本における外国人労働者の状況をお伝えしました。2回目となる今回は、実際にどのように外国人労働者と関わっていけばよいかをお伝えします。

### 外国人労働者とのコミュニケーション

もしも今、外国人労働者とコミュニケーションをとることになったなら、どのようなコミュニケーション手段を使いますか。外国語を話しますか。身振り手振りで伝えますか。それとも筆談しますか。外国人労働者とのコミュニケーションで大切なポイントは、3つあると考えます。

#### 外国人労働者とのコミュニケーション

#### 3つのポイント

表情



言葉



相互理解



#### 表情

外国人労働者とのコミュニケーションで、素敵な笑顔を作れているでしょうか。笑顔向けられて、嫌な思いをすることはまれなはずですが、国や地域によって、仕草や態度の意味合いが異なる場合があります。笑顔は万国共通のコミュニケーション手段であり、相手との距離を縮めるのに、とても効果的な手段です。温かい眼差しを注いで、信頼関係を築いていきましょう。

#### 言葉

外国人労働者と言葉を交わす時、英語や相手の言語でなくてはならないと思っていないでしょうか。言語を完全にマスターしなくても、簡単な挨拶や感謝の言葉を覚えて積極的に言葉を交わすことで、親しみを感ずてもらえるはずですが、

また、日本で働く外国人労働者は、日本語が話せるようになりたいと思っている方が多いものです。ゆっくりと「やさしい日本語」を使って話してみましよう。「やさしい日本語」とは、普段の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。

例えば、「避難する」⇒「逃げる」

「危険」⇒「危ない」など

外国人にもわかりやすい日本語は、災害時や行政情報だけでなく、日常生活においても役立つコミュニケーション手段なのです。

#### 相互理解

『郷に入っては郷に従え』という言葉がありますが、もしも外国で暮らすことになったとして、その国の習慣を全て受け入れることができるでしょうか。気候や食事、言葉や生活習慣、価値観までもが全く違うかもしれません。「もしも自分が相手の立場だったなら」という視点を持って、相手を想うことが必要です。

また日本には、相手を思いやる心遣いから生まれた「察する」という文化があります。一方で欧米人には、人は違うものだから言葉にしなれば伝わらないといった「言葉で伝える」文化があります。外国人労働者との関わりでは、少しでも言葉にしてみたり、あいまいな表現を避けるなどの工夫も必要です。

国や地域によって大きく異なる文化や価値観を、自分の常識や価値観によって押し付けるのではなく、お互いに認め合い、尊重し合うことが重要です。

#### おわりに

四半世紀以上前になりますが、私が外国人女性と一緒に、営業活動を行っていた時のことを思い出しました。共に行動するなかで、日々、様々な「違い」を感じ、その度に戸惑いを覚えたものです。人それぞれ感じ方や考え方に「違い」があって、それは年齢や性別、育った環境で大きく異なることがあります。その「違い」を受け止め、その「違い」を楽しみながら、遠く離れた場所に故郷を持つ仲間に、親しみをもち接してみたいかがでしょうか。

## 70歳までの就業確保措置の努力義務 実施の現状について

令和3年4月に改正高齢者雇用安定法が施行され、一年余りが経過しましたが、企業の取り組み状況はどのようになっているのでしょうか。

### 改正高齢者雇用安定法の内容

改正内容は、以下のとおりです。①～⑤のうちいずれかを選択、もしくは複数を組み合わせて実施することも可能です。④または⑤を選択した場合、その措置に係る決定事項を記載した計画について、労働組合または代表者の過半数の同意を得る必要があります。

- ① 70歳までの定年引上げ
- ② 70歳までの継続雇用制度の導入
- ③ 定年廃止
- ④ 70歳までの継続的な業務委託契約制度の導入
- ⑤ 70歳までの継続的な社会貢献事業従事制度の導入

### 企業の取り組み状況

経団連が2021年9月～11月に実施した『2021年人事・労務に関するトップ・マネジメント調査結果』によると法改正に対応済の企業は21.5%でした。現時点对対応検討を見送っている理由は、『努力義務であるため』が44.6%を占め、他に『65歳までの雇用継続制度の見直しを優先して検討しているため』、『新たな職務の開発等と合わせて検討する必要があるため』などがあがっています。

### 企業の取り組み事例

対応済の企業では以下のような取り組みを行っています。いずれの企業でもシニア人材の戦力としての活用を目指し、70歳までの働き方の選択肢を広げています。

	取り組み事例
S社 (建設業)	65歳までの定年延長と70歳までの再雇用制度を導入。60歳到達時点で職種・職階・給与等の変更・調整は行わず、ベテラン社員が高いモチベーションをもって働ける環境を整備。
M社 (生命保険業)	総合職（シニア型）として65歳まで定年延長。59歳以前と同じ賃金・評価制度が適用され、役割に応じて処遇設定が行われる。定年到達後も嘱託として70歳まで継続雇用。
T社 (不動産業)	仲介売買営業を中心に再雇用上限を70歳まで延長。業務委託によるエージェント制導入。60歳以降、会社への顧客紹介を中心とする成果報酬型の業務委託契約を結び、年間の委託報酬は1,500万円を上限とする。

### おわりに

本格的な高齢化社会を迎え、70歳までの就業確保措置の義務化を見据えた取り組みが必要となってきています。取り組み事例を参考に、貴社でどのような取り組みができるのか、検討されてみてはいかがでしょうか。

- ▶ 参考資料①：経団連『2021年人事労務に関するトップ・マネジメント調査結果』  
<https://www.keidanren.or.jp/policy/2022/008.pdf>
- ▶ 参考資料②：労政時報4040号『70歳までの就業確保・雇用継続事例』

(文責：コンサルティング事業部 香月 裕美)

## 株式会社 B-GROOW

Mail [sora@b-groow.com](mailto:sora@b-groow.com)

HP <https://www.b-groow.com>

〒813-0017

福岡県福岡市東区香椎照葉3-3-1-2825

TEL 092-405-2769

FAX 092-405-3579

## 最低賃金、過去最大の上げ幅で改定

2022年10月1日より順次、全国の最低賃金が改定される予定です。今年度の全国加重平均額は前年度の930円から31円アップの961円に改定されます。

なお、都道府県別の最高額は東京都の1,072円、最低額は沖縄県などで853円となります。

## Business manner One point Lesson

-Vol.3-



みなさまは、ビジネスマナーで迷ったことはないでしょうか。社会人として知っておきたいビジネスナーの基本をもう一度見直して、明日からの業務に、自信を持って取り組んでまいりましょう。

さて、今回のテーマは【身だしなみ】です。

身だしなみは、漢字で「身嗜み」と書きます。嗜むという字には、見苦しくないように身なりを整えるという意味があります。つまり、人に不快感を与えないように言動や服装を整えるということなのです。身だしなみにおいて一番重要なことは、清潔感です。その時だけ取り繕った清潔感、どこかで綻びが出てしまうことがあります。

日々の積み重ねを大切に、清潔感を保つよう心掛けましょう。

### 身だしなみのポイント

- ☞ 髪・ひげ・爪は、きちんと整えていますか。
- ☞ 襟・袖は汚れていませんか。
- ☞ 靴のお手入れは、行き届いていますか。

### おしゃれは自分のため 身だしなみは相手のため

みなさまの姿は、いつも誰かに見られています。ほんの少し意識を変えることで、みなさまの印象がぐっと変わることでしょう。

マナーの本質は、他者への思いやりの心です。身に付けたマナーは、きっとみなさまの活躍を後押ししてくれるはずです。



(文責：コンサルティング事業部 樺山 恭子)

### 編集後記

令和3年の日本における65歳以上の高齢者数は3,640万人で総人口に占める割合は29.1%と過去最高となっています。100歳以上の高齢者数は86,510人、この方々を『センテナリアン』、中でも110歳以上の方々を『スーパーセンテナリアン』と呼ぶそうです。体に良い食習慣や運動習慣を続け、自分なりの楽しみを持っている方が多く、しっかり食事をとられていることが特徴だと言われています。今月19日は敬老の日です。人生100年時代の今、先輩方に学び、元気な『センテナリアン』を目指したいものです。

(編集担当：香月 裕美)